

日本分光学会 テラヘルツ分光部会
シンポジウム「テラヘルツ分光法の最先端 VI
～ここまできたテラヘルツ時間領域分光～」

テラヘルツ分光の中心的な役割を果たし続けているテラヘルツ時間領域分光 (THz-TDS) は、その手法も発展し、また適用範囲もますます広がりを見せています。そこで、今年のシンポジウムでは、THz-TDS の発展を概観し今後の展開を見つめるとともに、それ以外のテラヘルツ分光全般についても、広く学ぶことができるように配慮して、プログラムを企画しました。関連分野の研究者、学生や、新たにこの分野に興味を持たれた方との交流の場となることを願っています。

主催：日本分光学会 テラヘルツ分光部会

日時：2012年10月25日(木) 13:30-26日(金) 15:50

場所：筑波大学 総合研究棟 B 棟 B110 公開講義室

(地図：http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html)

アクセス：つくばエクスプレス つくば駅よりバス。「第一エリア前」または「第三エリア前」下車。(http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html)

定員：100名

協賛：テラヘルツテクノロジーフォーラム、応用物理学会テラヘルツ電磁波技術研究会、電子情報通信学会テラヘルツ応用システム研究会

参加費：

10/1 までに参加申込： 一般 10,000 円、会員 6,000 円、非会員学生 3,000 円、学生会員 1,000 円

10/2 以降に参加申込： 一般 15,000 円、会員 10,000 円、非会員学生 5,000 円、学生会員 3,000 円

ポスター発表募集中：9月4日(火)まで

プログラム：

(題目はすべて仮題)

10月25日(木)

13:30-13:35 あいさつ

13:35-14:15 I-1 「強相関電子系における光誘起相転移のテラヘルツ分光」 岩井伸一郎 (東北大理)

14:15-14:55 I-2 「高強度ピコ秒電場パルスによる分子・イオンの制御にむけて」 永井正也 (大阪大基礎工)

- 14:55-15:10 休憩
15:10-15:50 I-3「高強度テラヘルツ波パルスによる固体の電子相制御」 島野亮
(東京大理)
15:50-16:30 I-4「コヒーレントテラヘルツフォノン励起による物性制御」 長谷宗明
(筑波大数理)
16:30-16:50 休憩
16:50-18:30 ポスターセッション
18:30-18:45 休憩
18:45-20:45 懇親会

10月26日(金)

- 9:30-9:40 あいさつ・案内
9:40-10:20 I-5「テラヘルツ分光法による高分子構造の解明」保科宏道(理研)
10:20-11:00 I-6「南極で行うテラヘルツ天文学」中井直正(筑波大数理)
11:00-11:45 企業プレゼンテーション
11:45-12:05 表彰
12:05-13:30 昼食
13:30-14:10 I-7「マイクロ波誘電緩和分光法による有機・無機イオンおよびタンパク質の水和特性」鈴木誠(東北大工)
14:10-14:50 I-8「メタマテリアルを用いた信号増強 THz-TDS によるバイオ分光」田畑仁(東京大工)
14:50-15:05 休憩
15:05-15:45 I-9「強誘電体および超伝導体のテラヘルツ分光～線形から非線形応答まで～」斗内政吉(大阪大レーザー研)
15:45-15:50 あいさつ

問合せ先:

服部 利明

筑波大学 数理物質系 物理工学域

〒305-8573 茨城県つくば市天王台 1-1-1

TEL: 029-853-5210, FAX: 029-853-5205, E-mail: hattori@bk.tsukuba.ac.jp

詳細はウェブサイト

<http://www.bk.tsukuba.ac.jp/~hattori/thz2012/index.html>

をご覧ください。